

Title	I [最近文献目録] 国内
Author(s)	
Citation	中國文學報 (1956), 5: 1-12
Issue Date	1956-10
URL	https://doi.org/10.14989/176633
Right	
Type	Departmental Bulletin Paper
Textversion	publisher

最近文獻目錄

(1956年1月~6月)

I 國 內

語 学

1 總 論

1900年前後の日本の中國語 六角恒廣 3月 早稻田商學121

2 音 聲・音 韻

- 漢字の上古音について 頼 惟 勤 5月 漢文教室24
- 慧琳音義雜考 水 谷 眞 成 3月 支那學報(大谷大學) 1
- 佛國記に存する音譯語の字音 宇 井 伯 壽 54年 名古屋大學文學部研究論集Ⅸ
3月 哲學3
- 中國語の子音—發音入門(1)— 頼 惟 勤 4月 中國語10
- 中國語の母音—發音入門(2)— 頼 惟 勤 5月 中國語11
- 聲調—發音入門(3)— 頼 惟 勤 6月 中國語12
- 中國語における對比の問題(一)—現在の聲調を中心としたる中國語の表現論—
石 田 武 夫 55年 彦根論叢 6
11月
- 日本漢字音の體系 奥 村 三 雄 4月 訓點語と訓點資料 6
- 興福寺藏大慈恩寺三藏法師傳古點 築 島 裕 6月 人文科學紀要(東大教養學部)
3 國文學・漢文學Ⅲ
- 石山寺 妙法蓮華經玄藏卷第六の舊藏 訓點 大 坪 併 治 4月 訓點語と訓點資料 6
- 石山寺本 大般涅槃經の訓點(上) 大 坪 併 治 2月 島根大學論集 6
- 法華經音訓和訓索引 築 島 裕 4月 訓點語と訓點資料 6
- 七言詩押韻法の變遷について 高 木 正 一 4月 立命館文學131
- 書評: 李榮・切韻音系 頼 惟 勤 55年 言語研究26・27
12月
- 清朝以前の協韻説について 頼 惟 勤 3月 お茶の水女子大學人文科學紀
要 8
- 武内教授の「唐鈔本韻書と印本切韻の斷片」を読む 岡 井 愼 吾 55年 漢文學(福井漢文學會) 4
10月
- 「新訂韻鏡」 三 澤 諄 治 郎 5月 油印98
- 「訂正版 韻鏡入門」 三 澤 諄 治 郎 5月 自印 B6, 86
- 3 語彙・語法
- 書評: 藤堂明保著「中國語語源漫筆」 牛 島 德 次 1月 漢文教室22
- 近十年における文學語彙研究の資料 鳥 居 久 靖 5月 中國語學50

「中國古典の讀みかた—漢文の 文法—」	藤堂明保	6月	江南書院B6, 370
漢文法	近藤光男	3, 5月	漢文教室23, 24
語法研究の現段階において漢文 の語法はどう説明するか	牛島徳次	1月	漢文教室22
漢文訓讀と中國語—あやまつた 訓讀・一—	近藤光男	1月	漢文教室22
「中國文法の研究」	藤堂明保	3月	江南書院B6, 214
書評	藤堂明保	5月	立命館文學132
書評	清水雄二郎	6月	中國語學51
合評	小川環樹	6月	中國語學51
	高倉・鳥居・ 香坂・伊地智・ 望月	6月	中國語學51
「現代中國語文法」	鳥居・長田 香坂・望月	4月	江南書院・中國語學習叢書 A5, 119
「中國語文法入門」	大塚恒雄	5月	邦光書房B6, 297
「初級中國語文法」	香坂順一	6月	五月書房B6, 276
續「中國文法基礎」	波多野太郎	1月	中國語學46
中國語法のはなし—現象文につ いて(Ⅲ)—	伊地智善繼	1月	中國語7
中國語法のはなし—敘述文につ いて(Ⅰ)(Ⅱ)—	伊地智善繼	2月	中國語8
中國語法のはなし—敘述文につ いて(Ⅲ)—	伊地智善繼	3月	中國語9
割りきれない文法	高倉克巳	2月	中國語8
語法講座—ことばは切れる, 文 もきれ—	倉石武四郎	4月	中國語10
語法講座—はじめに考えられる こと—	倉石武四郎	5月	中國語11
語法講座—ことばの「しんうち」 —	倉石武四郎	6月	中國語12
語法體系比較表	香坂順一	3月	中國語學48
語法體系比較(=)	香坂順一	6月	中國語學51
句法斷片	高橋君平	5月	近代15
場面語試論	高倉克巳	5月	中國語學50
補語	太田辰夫	3月	中國語9
中國語の反語について	内田道夫	55年 10月	日本中國學會報7
中國品詞論争の問題點	さねとう・け いしゅう	3月	東洋文學研究4
動詞の連用	望月八十吉	1月	中國語7
助字考—宋代以前—	牛島徳次	2月	東京教育大學文學部 國文學漢文學論叢
虛字考	青木正兒	4月	中國文學報4
助字「去來」に就て	西谷登七郎	3月	支那學研究14
「何有」考	三迫初男	3月	支那學研究14
所字の用法	竹治貞夫		徳島大學學藝紀要5
爲の字に思ふ	小谷等	3月	支那學研究彙報4

- 「也」字の訓讀考—「なり」の表記としての「也」字— 春日 和 男 3月 文學研究54
 「給」について 太田 辰 夫 6月 神戸外大論叢Ⅵ—1~3
 どういばよいか—作文講座— 長谷川 寛 4,5,6月 中國語10, 11, 12

4 文字表記

- 漢字の變遷と略字化について 辻 庄 八 6月 人文科學研究(明治大學) 5
 漢字講座(一)~(六) 清水雄二郎 1月~6月 言語生活52~57
 漢數字の書法—文字論のためのおぼえがき— 山田 忠 雄 55年12月 日本大學文學部研究年報 6
 急進展する中共の文字改革 筆者 未 詳 2月28, 29日 朝日新聞(大阪)
 文字改革はどう進められるか 大原 信 一 4月 中國語學49
 中國語音標化への一條件—漢字の簡化をめぐる— 六角 恒 廣 3月 東洋文學研究 4
 書評: ムーアハウス著「文字の歴史」倉石武四郎「漢字の運命」 うさみなおき 6月 中國語12
 漢語表音方案の制定についての説明 編 集 部 3月 中國語學48
 “漢字拼音方案(草案)”をめぐる 關東支部員 4月 中國語49
 伊澤修二の新音字 さねとう・けいしゆう 3月 中國語學48

5 方 音・方 言

- 中國における標準語の成立 藤 堂 明 保 55年3月 分析(東京文科研究所) 2
 中國における標準語の成立 藤 堂 明 保 55年9月 歴史教育Ⅲ—9
 民族共通語—北京語 藤 堂 明 保 6月 中國語學51

6 教 育

- 「漢語拼音方案」などがわが國の中國語教育に及ぼす影響 伊地智善繼 5月 中國語學50
 “直接教授法の本質”に應えて 佐 藤 利 行 1月 中國語學46

7 教 本

- 一月の教室 倉石武四郎 1月 中國語 7
 二月の教室 倉石武四郎 2月 中國語 8
 三月の教室 倉石武四郎 3月 中國語 9
 「中國現代文教本」 北 浦 藤 郎 5月 江南書院 A5, 79
 大 山 正 春 靖
 鳥 居 久 信
 大 原 信 一 4月 江南書院・中國語學習叢書 A5, 152
 相 浦 一 杲
 鳥 居 林 4月 江南書院・中國語學習叢書 A5, 143
 大 原 相 浦
 「現代中國語中級讀本」 大 原 相 浦 4月 江南書院・中國語學習叢書 A5, 143
 「中國語作文教科書(卷一)」 長谷川 寛 5月 文京書院 B6, 115

「現代中國語作文」	志賀正年・小林武三・太田辰夫	3月	江南書院・中國語學習叢書A5, 137
「中國語會話入門」	丁秀山・香坂順一・柴垣太郎	4月	江南書院A40, 172
「現代中國語會話」	楊秩華・坂本一郎	6月	江南書院・中國語學習叢書A5, 106
「生活與會話一趣味と生活の中國語會話學習書一」	水世娣編著 中山時子	6月	書籍文物流通會菊版158
8 辭 典			
「禪語字彙」	今井福山校 中川澁庵著	6月	森江書店B6, 847
紹介：倉石武四郎著「ラテン化新文字による 中國語辭典」	新島淳良	2月	中國語8
「新中國常用語便覽」	五百木元	55年7月	東邦研究會B6, 89

文 學

1 總 說

中國文學に於ける融合性	斯波六郎	55年9月	支那學研究13
中國文學の空想性	小川昭一		斯文14
中國の長篇敘事詩に就いて	根本誠	3月	東洋文學研究4
「古典文學の評價」(馮雪峯等)	竹内實譯	4月	未來社B6, 184
中國古典をどう讀むか	阿部吉雄	55年9月	歴史教育Ⅱ—9
中國における古典研究の一断面	伊藤正文	5月	近代15
書評：李長之「中國文學史略稿」	林庚「中國文學簡史」 荒井健一・一海知義・高橋和巳・村上哲見	清水茂	4月 中國文學報4
漢詩講座(㉑)	渡貫香雲	55年9月	雅友24
人間詩話その三十九～四十四	吉川幸次郎	1～6月	圖書76～81
中國古詩私抄	森亮	2月	果樹園2
中國古詩私抄	森亮	5月	果樹園4
東洋における象徴詩	蒲池歡一	1月	國學院雜誌LⅦ—1
「鶯の卵」	土岐善麿	6月	春秋社B6, 261
中國文學に現われた女性について	林雪光	6月	神戸外大論叢Ⅶ—1～3
中國の説話と小説における夢	清水榮吉	3月	天理大學報Ⅶ—3
「人事」考	高橋清	3月	支那學研究14
譯文考	犬石龜次郎	5月	九州中國學會報2

翻譯談義—民話管見—
 中國の諺
 中國の農諺
 中國の俳諧

伊藤貴鷹 5月 日中文化39
 山本平太郎 55年10月 漢文學(福井漢文學會) 4
 大石進海 2月 新中國2
 近藤春雄 55年12月 學苑184

2 先秦文學

「甲骨金文學論叢3」
 古代詩論の成立について
 詩經の修辭に就いて
 頌の成立
 頌の文學的傳統について
 召南行露
 南山歎(讀詩雜記之六) 下—
 トホギの歌をめぐりて—
 周代の庶民祭禮における神
 書評: E・バウンド「詩經」英
 譯
 荀子の賦について
 離騷の表現形式について
 楚辭九辯の研究
 楚辭の九歌と巫舞と
 「漁父」と「飲酒九」及びその
 ちがい
 柳宗元と楚辭と
 禹母吞薏苡而生禹考
 殷の紂王說話私考—とくに尙書
 墨子を中心として—
 儒家と伯夷盜跖說話
 併優起源考—上代支那に於る假
 面舞蹈と祖神崇拜—

白川 靜 油印
 小川昭一 55年9月 斯文13
 水上早苗 福井大學學藝學部紀要5
 松本雅明 5月 法文論叢(熊本大學) 8
 赤塚 忠 55年10月 東方學11
 山田 統 1,5月 國學院雜誌L VII—1,2
 金田純一郎 3月 京都女子大紀要11
 松本雅明 3月 東洋學報XXXVIII—3
 パートン・ワ 55年10月 中國文學報3
 トソン
 安部成得 5月 國學院雜誌L VII—2
 中島千秋 55年10月 日本中國學會報7
 淺野通有 6月 漢文學會會報(國學院大學)9
 吹野 安 6月 漢文學會會報(國學院大學)9
 大矢根文次郎 3月 東洋文學研究4
 新 海 一 1月 國學院雜誌L VII—1
 峯吉正則 6月 漢文學會會報(國學院大學)9
 井上源吾 長崎大學學藝學部研究報告6
 井上源吾 55年9月 支那學研究13
 池田末利 55年9月 支那學研究13

3 漢代文學

書評: 吉川幸次郎「項羽の垓下歌について」

「漢の高祖の大風歌について」
 「史記會注考證一」
 「史記會注考證二」
 「史記會注考證三」
 「史記會注考證四」

桑原武夫 4月 中國文學報4
 瀧川龜太郎 2月 史記會注考證校補刊行會A5, 401
 瀧川龜太郎 2月 史記會注考證校補刊行會A5, 421
 瀧川龜太郎 3月 史記會注考證校補刊行會A5, 440
 瀧川龜太郎 3月 史記會注考證校補刊行會A5, 757
 澤口剛雄 55年11月 學習院大學文學部研究年報2
 山田勝美 哲學5

新聲變曲家李延年と樂府
 鹽鐵論の文體考

郭泰の生涯とその爲人	岡村 繁	55年 9月	支那學研究13
4 三國六朝文學			
「賦得」の意味について	斯波六郎	55年 10月	中國文學報3
劉楨考	中川 薫		島根大學學藝學部研究報告6
劉楨傳	中川 薫		斯文15
魏晉に於ける古典解釋のかたち			
一杜預の春秋解釋について(3)一	加賀 榮治	3月	人文論究(北海道學藝大學)15
三國志實錄(一)(二)(三)	吉川幸次郎	1, 3, 5月	世界121, 123, 125
「陶淵明傳」	吉川幸次郎	6月	新潮社・新潮叢書187
桃花源記の文體	高橋 君平	55年 12月	近代(神戸大學)13
山水遊記としての水經注一及び 宜都山川記について一	小尾 郊一	1月	廣島大學文學部紀要9
永明文學—謝朓を中心として (其の一)	網 祐次	3月	お茶の水女子大學人文科學紀 要8
「梁の武帝」	森三樹三郎		平樂寺書店・サーラ叢書
劉勰「文心雕龍」文學論の基礎 概念の検討	高橋 和巳	55年 10月	中國文學報3
書評：斯波六郎「文心雕龍原 道篇札記」「文心雕龍札記(一)」	吉川幸次郎	55年 10月	中國文學報3

5 唐代文學

唐詩の言語	近藤光男	5月	思想の分析14
唐詩研究資料としての新撰類林 抄	中田勇次郎	3月	支那學報(大谷大學)創刊號
新唐詩選の訓譯について	井上 壽老	1月	斯文14
書評：吉川幸次郎・桑原武夫 「新唐詩選續篇」倪海曙「唐詩 的翻譯」	清 水 茂	55年 10月	中國文學報3
遊仙窟の傍訓をめぐって	小島 憲之	4月	訓點語と訓點資料6
文館詞林の版木	森 鹿三	2月	「書道全集」月報9
楊太真外傳(下)	鈴木 修次	5月	漢文教室24
王右丞詩と色彩感覺	大野實之助	3月	東洋文學研究4
李白の庶民的性格	片岡政雄	55年 12月	岩手大學學藝學部研究年報 Ⅴ-1
李白の詩に表われたる色彩語の 一考察	藤田 秀雄	5月	九州中國學會報2
李白の表・書に關する研究	山下 裕	6月	漢文學會會報(國學院大學)9
書評：王瑤「李白」林庚「詩人 李白」武部利男「李白小傳」	福永光司	4月	中國文學報4
書評：武部利男「李白小傳」	富士正晴	1月	Viking 68
選詩と杜詩—その連章法(1)—	杉本行夫	2月	島根大學論集6
讀杜小錄	水原渭江	3月	支那學報(大谷大學)創刊號
詩を通じて見たる杜甫の傳記	兒玉六郎	55年 12月	鹿兒島大學教育學部研究紀要 7

杜甫「秋興八首」序說	黒川 洋 一	4月	中國文學報 4
「杜甫行狀記」	松田 毅	55年 12月	北海詩友社
「新譯杜甫詩選」	土岐 善 鷹	55年 11月	春秋社 B6, 240
白話詩人王建とその時代—唐・五代講唱文學發達史の一側面として—	長田 夏 樹	6月	神戸外大論叢 VII—1~3
白居易の人物とその疎慵の情調	葛川 芳 久	55年 12月	奈良學藝大學紀要 V—1
白樂天に對する紀曉嵐—瀛奎律髓刊誤より—	毛塚 榮五郎	2月	東洋大學紀要 8
白樂天の諷諭詩の性格について	堂谷 至 曉	3月	支那學報(大谷大學) 創刊號
長恨歌について	近藤 春 雄	55年 12月	愛知縣立女子短期大學紀要 6
最近の長恨歌研究	近藤 春 雄	5月	漢文教室 24
うたえやおどれ(白樂天)	タケベ・ト シオ 譯	5月	Viking 71
柳宗元と楚辭と	新 海 一	1月	國學院雜誌 LVII—1
王梵志について(上)(下)	入 矢 義 高	55年 10月	56年 4月 中國文學報 3, 4
李賀の詩—特にその色彩について—	荒 井 健	55年 10月	中國文學報 3
苦吟と象徴—李賀の表現手法について—	上尾 龍 介	5月	九州中國學會報 2
李賀とKeats	工藤 直 太 郎	3月	英語青年
皎然の詩論とその原典批判(その一)	船津 富 彦	3月	東洋文學研究 4
今本詩式についての疑	船津 富 彦	55年 10月	日本中國學會報 7
唐代小説の夢について—昔話から物語文學へ—	内山 知 也	1月	中國文化研究會會報 V—1
胡人買寶譚補遺	石田 幹之助	55年 12月	日本大學文學部研究年報 6
唐代傳奇小説「虬髯客傳」の道教的儒教的背景	中山 八 郎	55年 10月	人文研究 VII—9
柳毅傳について—水神説話の展開を中心に—	内田 道 夫	55年 12月	東北大學文學部研究年報 6
「李後主詞集附小傳」	小林 健志 譯	3月	志延舍文庫其十四油印・96

6 宋代文學

宋詞	劉 麟 生	55年 9月	雅友 24
好古庵閒話(十一)(王, 蘇, 黃, 朱)	小倉 正 恒	55年 9月	雅友 24
短篇に見える中國小説の傳統—南宋の靈怪小説を中心として—	内田 道 夫	6月	東京支那學報 2
中國古典 劇成立史 梁山伯と祝英台(1)	大 瀧 一 雄	5月	思想の分析 14
大唐三藏取經詩話の一考察	平野 顯 照	3月	支那學報(大谷大學) 創刊號
項羽神物語	内田 道 夫	6月	東方學 12
白蛇傳の研究	大 瀧 一 雄	55年 3月	分析 2
「西山一窟鬼—京本通俗小説—」	吉川 幸次郎 譯	5月	筑摩書房 B6, 272

偶然の出会い 毛塚榮五郎 白山春秋(東洋大學) 3

7 金元文學

元・明・清の戯曲 劉麟生 2月 雅友27
 書評：影弘治刊本「西廂記」王季思校註「西廂記」吳曉鈴校註「西廂記」王季思「從鶯鶯傳到西廂記」 田中謙二 4月 中國文學報4
 元代白話碑集録を讀む 入矢義高 3月 東方學報京都26
 元代における翰林學士院について 山本隆義 55年10月 東方學11

8 明代文學

「新中國水滸傳」(1)~(6) 村上知行譯 修道社
 書評：R・アーウィン「水滸傳の發達史」 小川環樹 55年10月 中國文學報3
 明朝勅撰書よりみたる教化策とその影響一特に六諭について一 酒井忠夫 55年11月 東洋史學論集4
 幾社の成立について 横田輝俊 3月 支那學研究14

9 清代文學

詞人納蘭性徳について 中田勇次郎 3月 「近代藝の研究一矢野峰人先生記念論文集」北星堂
 紅樓夢の構成について 加藤知彦 4月 中國文學報4
 李漁と曹霏、その作品に表はれたる一面(上)一愛の相をめぐるある喜劇と悲劇に就いての覺書一 伊藤漱平 2月 島根大學論集6
 清乾嘉間志怪書解題 前野直彬 2月 東京教育大學文學部紀要Ⅶ
 蕪海花 目加田誠 3月 文學研究54
 五禽言(黃遵憲) 麗澤生譯 2月 新中國2
 華譯聖經(Bible)の比喩性について 志賀正年 3月 日本文化(天理大學)36
 内藤湖南記・清國再遊記要一禹城鴻爪後記一 内藤戊申 1月 國際政經事情(愛知大學)Ⅲ一1
 清代より民國初年の詞界 今關天彰 55年9月 雅友24

10 現代文學

「現代中國文學講義4」(王瑤) 實藤・千田・中島・佐野 共譯 2月 河出書房B6, 一1063
 「現代中國文學講義5」(王瑤) 實藤・千田・中島・佐野 共譯 4月 河出書房B6, 一
 白話文運動とその時代 大原信一 1月 人文學(同志社大學)21
 書評：實藤惠秀・實藤遠著「中國新文學發展略史」 相浦 杲 5月 中國語學50
 黎明期の文學雜誌(1)「小説月報」 小野田耕三郎 5月 北斗Ⅱ一3
 「現代世界文學講座ソヴェート・中國篇」 井上満編 2月 講談社

「現代中國文學全集・人民文學篇」	倉石武四郎譯	5月	河出書房 B6, 355
面白くないということ	阿部常夫	5月	現代中國文學全集月報14
巴人著“文學論稿”讀後	波多野太郎	3月	中國語學48
中國の詩について	壺井繁治	5月	現代中國文學全集月報14
孫文の文章について	山口一郎	2月	新中國 2
「文章の書き方」(老舍・紀純)	牧浩平譯	3月	駿台社 B6, 156
「京劇手帖」	竹内良男・塚本助太郎・升屋治三郎	5月	三一書房・三一新書238
「京劇讀本」	朝日新聞社編	5月	朝日新聞社 B6, 203
京劇	濱一衛	1月	中國語 7
臉譜と隈取	濱一衛	55年10月	日本中國學會報 7
京劇「玉堂春」	三木美代志	2月	新中國 2
中國の芝居—民族傳統劇と民間職業劇團を中心に—	千田是也	3月	世界123
聽花語るに足らず	青木正兒	2月	新中國 2
中國劇評家としての辻聽花(⇒)	中村忠行	2月	新中國 2
薔薇は喰わぬ—魯迅文學をめぐる一	竹内好 武田泰淳	6月	世界126
故事新編論(⇒)	かわかみひさとし		小樽商大人文研究11
「鑄劍」論	伊藤正文	5月	近代15
女神の泥人形	武田泰淳	5月16日	毎日新聞(大阪)
「魯迅選集第一卷」	竹内好譯	6月	岩波書店 新書版 252
「魯迅選集第三卷」	竹内好 松枝茂夫譯	5月	岩波書店 新書版 250
「魯迅選集第五卷」	松枝茂夫譯	5月	岩波書店 新書版 268
「魯迅選集第六卷」	増田涉譯	6月	岩波書店 新書版 245
「魯迅選集」の特色	竹内好	3月	圖書 78
魯迅の日本譯	なかのしげはる	3月	圖書 78
翻譯研究—阿Q正傳と魯迅の作品—	黎波ほか	5月	日中文化39
魯迅禮讚(郭沫若)	編集部譯	5月	日中文化39
魯迅と中國料理—文明批評の—典型—	伊藤正文	55年12月	近代(神戸大學) 13
魯迅先生の手紙	山本初枝	2月	新中國 2
魯迅の死—三通の手紙—	増田涉	5月	圖書80
書評：高杉一郎「盲目の詩人エロシエンコ」	今村興志雄	3月	北斗Ⅱ—2
藤野先生小傳	藤野恒道	4月	中國文學報 4
文學者としての郭沫若先生	武田泰淳	2月	新日本文學103
郭沫若の「虎符」と中國史劇	升屋治三郎	2月	新中國 2
少年時代(郭沫若)	編集部譯註	6月	中國語12
「杜十娘」(林語堂)	佐藤亮一譯	3月	朋文社
創造社脱離後の郁達夫	松崎治三	3月	中國文藝座談會ノート 7

巴金の初期の創作方法について	前田 苓子	3月	中國文藝座談會ノート7
家(巴金)	原田 黎子 細谷 正子 譯註	5月	中國語11
初期の茅盾 その二	小 西 昇	3月	中國文藝座談會ノート7
茅盾「子夜」について	高田 昭二	6月	東京支那學報2
子夜	岩崎富久男 譯註	4月	中國語10
李健吾の戯曲「これは春だけ」	清 水 榮吉	2月	新中國2
演劇自叙傳(→)(歐陽予倩)	竹内 良男 譯	2月	新中國2
新舊「雷雨」の比較研究	大 芝 孝	6月	神戸外大論叢Ⅷ—1~3
紹介：胡風批判の經過とその論點	太 田 進	55年 10月	中國文學報3
胡風批判に想う	金 子 圭 助	2月	新中國2
「中國の思想問題—胡風事件をめぐって—」	小 竹 文 夫	3月	大學出版協會B6, 210
胡風批判について	伊 藤 敬 一	3, 5月	北斗Ⅱ—2, 3
胡風事件	菊 岡 久 利	6月	亞細亞Ⅳ—2
中國近代文學のなかの舊文學—胡風批判—	杉 森 正 彌		北海道大學學藝學部紀要Ⅵ—2
原動力(草明)	編 輯 部 譯 註	2月	中國語8
趙樹理の新作「三里灣」をめぐって	小 野 忍	3月	東洋文化研究紀要8
趙樹理の文章 一文の長さの測定—	大 芝 孝	5月	中國語學50
「現代中國文學全集—趙樹理篇—」	小 野 忍 譯	1月	河出書房
新的家(艾蕪)	神谷いを子 半田靖子 譯註	1月	中國語7
「奔流」(周立波)	三好一 共譯	4月	三一書房・三一新書260
紹介：吳運鐸「すべてを黨に」	池田幸子		
書評：高玉寶「高玉寶」	阿 部 幸 夫	3月	北斗Ⅱ—2
我要讀書(高玉寶)	評 者 未 詳	3月 4月	サンデー毎日
「中共職場文藝選集Ⅰ」	片山智行 譯註 手島高幸	2月	中國語8
不愉快な事情(揚野)	米田祐太郎 譯	1月	高風館新書版 236
快樂的新年(賈芝)	增 田 涉 譯	1月	群像Ⅺ—1
快樂的新年	村松一彌 譯註	1月	中國語7
白母鶏的故事(王流秋)	橋本萬太郎 譯註	1月	中國語7
新華頌	濱田 順子 譯	1, 2, 3月	中國語7, 8, 9
馬和牛	大 芝 孝 譯	2月	新中國2
小黃牛學本領(童話)	安藤彦太郎 譯註	2月	中國語8
秦兆陽(王永淮)	譯 者 未 詳	3月	中國語9
公園裏の花	譯 者 未 詳	3月	中國語9
粗心の平平(秦陵)	長谷川良一 譯註	3月	中國語9
收 麥	中村初江他 譯註	4月	中國語10
	長谷川良一 譯註	6月	中國語12

奇怪的筆 編集部譯註 6月 中國語12
 榮譽(陸文夫) 竹田晃 譯 5,6月 中國語11,12

最近
文獻
目錄
(國內・中國)

11 比較文學

憶良・旅人と六朝詩人 小澤正夫 55年12月 愛知縣立女子短期大學紀要 6
 古今集の序と詩の大序—古今集序典據論の一部として 小澤正夫 5月 平安文學研究18
 枕草紙に影響した内外の諸先行作品 野口元大 1月 國文學解釋と鑑賞
 説話の前後と上代日支比較文學—流布本保元平治物語の成立に關連して— 釜田喜三郎 55年3月 神戸商船大學紀要文科論集 3
 日本における中國説話の轉化 早川光三郎 2月 滋賀大學學藝學部紀要 5
 出典ということについて—芭蕉出典考— 井本一 3月 國語と國文學
 中國文學投影考 早川光三郎 6月 東京支那學報 2
 雨月物語「白峯」の諸典據—保元物語から白峯寺縁起まで— 後藤丹治 3月 立命館文學130
 八犬傳と水滸傳 下斗米 晟 2月 富山大學文理學部文學紀要 5
 敦煌變文の素材と日本文學—楚滅漢興王陵變・蘇武李陵執別詞とわが戰記文學— 川口久雄 金澤大學法文學論集 3
 「女仙外史」と幸田露伴の「運命」 三木克巳 55年10月 中國文學報 3
 芥川龍之介と中國 佐藤一郎 5月 北斗Ⅱ—3

12 日本漢文學史

「上代篇日本漢詩」 齋藤 响 5月 元々社 B6, 346
 好古庵閑話(十三)(道眞・絶海・仁齋) 小倉正恒 2月 雅友27
 Reischauer教授の Ennin's Diary (英譯入唐求法巡行記)について 小野勝年 55年11月 東洋史研究 XIV—3
 文鏡秘府論札記續記(二) 中澤希男 4月 群馬大學紀要人文科學篇 V—4
 書評:玉村竹二「五山文學」 太田青丘 3月 國語と國文學
 徳川光圀と詩餘 西村琴邨 2月 雅友27
 林家塾ならびに昌平黌が藩立學校に與えた影響 石川謙 3月 お茶の水女子大學人文科學紀要 8
 山崎闇齋の學問と李退溪 阿部吉雄 6月 人文科學紀要(東大教養學部) 9, 國文學・漢文學Ⅱ
 詩人としての新井白石 今關天彭 55年11,12月 雅友25, 26
 徂徠學派の詩文論 松下忠 55年10月 日本中國學會報 7
 祇園南海 今關天彭 2,4月 雅友 27, 28
 隠れたる批判家—清田儋叟の批評的業績— 中村幸彦 4月 中國學報 4
 脇蘭室の詩碑 田口正治 5月 九州中國學會報 2
 好古庵閑話(十四)(菅茶山・頼山陽・梁川星巖) 小倉正恒 4月 雅友28
 廣瀨淡窓の約言について 工藤典彦 5月 九州中國學會報 2

廣瀨淡窓先生百年祭	朝倉騎堂	55年 12月	雅友26
旭莊と息軒	黒江一郎	5月	九州中國學會報2
安井息軒先生八十年祭にあたり て一息軒先生の書簡一	黒江一郎	1月	斯文14
伊勢の詞壇と矢土錦山翁	近藤克堂	55年 11月	雅友25

13 學界展望

わが東洋學界の近況(十二)	和田博徳	6月	東方學12
文化短信一文藝界のちかごろ一	編集部編	5月	北斗Ⅱ—3
海外東方學界消息	石田幹之助	6月	東方學12
ドイツにおける支那學の近況	クラフト・E・S クラフト・B	6月	東京支那學報2
戦後のドイツ支那學の狀況	クラフト・バルバラ		讀書春秋Ⅶ—1,2
國學院の漢文學	柳田國男 藤野岩友	2月	國學院雜誌LVI—5
日本古活字本展觀目錄	陽明文庫編	5月	油印・14
「日本譯中國書目錄」	實藤惠秀編 小川博編	5月	日本學生放送協會
最近文獻目錄(國內,中國,歐文)	編集部編	4月	中國文學報4

II 中國

語學

1 總記

「漢族の共同語和標準音」	王力,邵榮芬等	2月	北京中華書局中國語文叢書180
爲完成語文工作的三大任務而奮闘(社論)		2月	中國語文43(1期)
推廣普通話和漢語規範化工作蓬勃展開	編集部	2月	中國語文44(2期)
擁護國務院關於公布簡化漢字的決議和關於推廣普通話的指示	編集部	3月	語文學習54
國務院關於推廣普通話的指示		2月 12日	人民日報
		2月 14日	光明日報
		2月	中國語文43(1期)
		3月	新華半月刊79
中央推廣普通話工作委員會成立		2月	中國語文43(1期)
努力推廣普通話(社論)		2月 12日	人民日報
		3月	新華半月刊79
大力推廣普通話(社論)		2月 15日	光明日報